

# 校外学習における食物アレルギー・アナフィラキシー発症時の対応・役割分担モデル

本分担モデルにおける校外学習の定義：①校外において、食事を伴うもの ②食後2時間以内に校外へ移動するもの

第一発見者が児童生徒を絶対に一人にしないこと  
当該児童生徒の異変に気付く

協力要請

周囲にいる児童生徒に  
応援要請に行かせる。

携帯電話で  
応援要請する。

管理職

●「緊急対応  
ファイル」を  
用意し現場へ

担任教諭

●「緊急対応  
ファイル」を  
用意し現場へ

上記以外の  
引率者

●管理職、担任  
教諭に連絡の  
うえ現場へ

◇ 当該児童生徒への対応  
役割を決め同時に行うこと。

役割分担を指示

※原則・管理職

エピペン注射  
(保管場所は自分のリュック)

119番通報

AED準備と  
措置(近くにあれば)

心臓マッサージ

記録

●その場から動かさない  
●頭を高くしない  
●足を少し高くする(ショック体位)

救急隊に引き継ぐ

●事後対応や  
措置をする。

●症状・状況・  
処置等について、  
時系列で記録し、  
正確に管理職に  
報告する。

●調布市教育  
委員会学務課  
へ一報を入れる。  
TEL042-  
481-7472

● その他の児童生徒への対応

◎ 留意事項

- 1 児童生徒の安全確保，生命維持最優先
- 2 冷静で的確な判断と指示
- 3 適切な対応と迅速で正確な連絡通報

第一発見者が児童生徒の場合、すぐに周囲にいる大人に知らせる。

